

厚東小校長室だより



令和6年8月29日

2学期がスタートしました

8月26日（月）に2学期がスタートしました。子どもたちの元気な声が、久しぶりに校舎に戻ってきました。始業式では、私から次のような話を子どもたちに伝えました。

- オリンピックの柔道で金メダルに輝いた阿部一二三選手の、次の言葉が心に残りました。

“努力は天才を超える” 絶対に無駄な努力はない。もし何かがかなわなかったとしても、その努力してきたことというのは絶対に無駄にはなっていない。やり続けることというのは大切だと思うので、努力はしてほしい。努力は裏切らない。

今日から長い2学期が始まります。その長い日々の中には、「これは難しいな」「自分にできるかな」と思うことにぶつかるかもしれません。そんなときにどうするかです。そんなときに、決してあきらめず、努力を重ねてチャレンジしてほしいと思います。みなさんの努力を重ねる姿がたくさん見られるといいなと思います。

- 努力に関係するお話をもう一つ。1学期の終業式に、私から次のように話しました。

夏休みにも、いろいろなところで、いろいろな方にお世話になると思います。その場で、しっかりと、大きな声であいさつをしましょう。そして、友だちへ『ふわふわ言葉』をたくさん使いましょう。

どうですか？ 家族に対して、友達に対して、あるいは毎日お世話になるひだまりの先生方に対して、または近所の方に対して、元気よくあいさつをし、「ふわふわ言葉」をたくさん使いましたか？

厚東小学校は、「ふわふわ言葉」がたくさん飛び交うことをめざしている学校です。「ちくちく言葉」によって友達を傷つけることをなくそうと努力している学校です。この努力は、全員が真剣に取り組まなければ、決して実現しません。1学期には、言葉によって傷つけられた友達がいるという話をしました。このようなことが二度とあってはならないのです。そのために、みんなが真剣に「ふわふわ言葉を使おう」と努力をし続けることが必要です。

2学期は83日間あります。1学期よりも長い学期です。この83日間に、「ちくちく言葉」が1回も使われずに、「ふわふわ言葉」があちこちで飛び交うような、すてきな学期に、そしてすてきな厚東小学校にしましょう。そのためには、努力をし続けることが必要です。そして、その先には、努力をしなくても、自然にそうできるようになる皆さんがいるといいですね。ぜひ頑張ってください

さっそく運動会の練習が始まります。子どもたちにとって大変なこともあるかもしれませんが、くじけず努力をしながら取り組むとともに、仲間にも思いやりをもって接することのできる厚東の子どもたちを育ててまいりたいと思います。今後とも、ご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。



厚東小学校の情報を発信中！

この「校長室だより」や、「厚東小だより『丘の上から』」、日々の出来事を紹介する「学校の様子」など、様々な情報をホームページにて発信しております。ぜひご覧ください。

ホームページURL <http://www.ube-ygc.ed.jp/kte/> を入力。

または、 で検索。右のQRコードからも可能です。



厚東小学校の情報を発信中！

ホームページURL <http://www.ube-ygc.ed.jp/kte/> を入力。

または、 で検索。右のQRコードからも可能です。

